

TAKE FREE ¥0

ひとまち NAKAHARA

～ ジェクトがお届けする地域情報誌 ～

「本を読む」が楽しくなる
私に合う読書スポット探し

目次

- 02 〔特集〕
「本を読む」が楽しくなる
私に合う読書スポット探し
- 06 ● 施工ギャラリー
セシーズイシイ23
- 09 ● ひとまち名鑑
和食 升かね
- 10 ● 中原街道を行く
蟻山坂
- 11 ● 3時のおやつ
Conflans-Sainte-Honorine

本とコーヒーと
おいしいグルメ

「読む」時間を、
とっておきの場所で。

▲ Book & Cafe stand Shinjo Gekijo
(詳細はP.4へ)

等々力 緑地

広大な敷地の中には川崎フロンターレ本拠地の等々力陸上競技場をはじめ数多くの施設が揃っています。大人がゆったり楽しめる四季園、ふるさとの森といった散策路や、そこに点在するアート作品の鑑賞ができたりと、多数の施設が魅力。



▲木漏れ日を感じながら、ベンチで読書するのも◎

・アクセス

「武蔵小杉駅」「高津駅」からバス
「市営等々力グランド入口」下車徒歩5分

▲11月にはテニスコート脇のイチョウ並木を散策するのもおすすめ

好きな香りに包まれて



いつもの読書に香りをプラスすることで、より想像をかきたてられ本の世界にさらに入りこむことができるかも。

- ベルガモット**：柑橘の爽やかな香り。エッセイにおすすめ
イランイラン：濃厚で甘いフローラルな香り。恋愛小説におすすめ
ローズマリー：爽快感のあるシャープな香り。ビジネス書におすすめ

おすすめの香り

美味しいチョコでホッと一息



ショコラ・ダ・ファミリア
カラフルショコラ (右) ￥650 (税込)
一部が保護ネコの活動に寄付されるカラフルショコラ ちよこ (左) ￥980 (税込)
木戸口珈琲で購入可能
(10月1日～販売再開予定。お店の詳細はP.5)



「本は自宅で読みたい」というあなたには…

HOME

【特集】

澄んだ空の下で
本の世界に没入!

「本を読む」が楽しくなる

私に合う読書スポット探し

日常から解放された空間で、読書の秋を満喫してみませんか？
この季節にぴったりなおすすめの場所を紹介します。



外で過ごしやすい季節だから！

公園で読書のすすめ

芝生広場にシートを敷いて読書するのもおすすめ！



▲公園の中で頂上に位置し、家族でのピクニックや軽い運動などにご利用いただける芝生広場です。

多摩丘陵の美しい自然を感じられる公園。自然に近い形で残っている県指定天然記念物のシラカシ林があります。地下に遺跡が眠っている古代芝生広場やクヌギ・コナラ林など色とりどりに紅葉した木々を眺めながら、散策を楽しめます。



・アクセス

「武蔵溝ノ口駅」からバス
「森林公園前」下車徒歩3分

東高根
森林公園

▲紅葉の中でゆったり読書も今の季節ならではの

走る図書館！自動車文庫

自動車文庫は、川崎市内の公園や施設を巡回し、図書館から離れた地域にお住いの方々に貸出などを行っています。2週間に1回市内21ヶ所へ本を持参します。



約3,000冊の本を運んでいます！



「本を読む」が楽しくなる
私に合う読書スポット探し



▲併設するベーカリーのパンをカフェで食べられます



▲3個の焼き立てパンがついた週替わりランチ



▲母娘で2015年にオープン

★店長のおすすめ!

『からすのパンやさん』

かこさとし 偕成社
川崎市幸区にゆかりのある
かこさとしさんの
『からすのパンやさん』は
石井さんが子どものころ
実際に読んでいたもの



⑦ 幸区塚越2-225 1F ⑧ 日・月・火曜10:30~
18:00/金・土曜10:30~21:00
⑨ 水・木曜(不定休あり) ⑩ 044-742-8134
⑪ <https://kumonoirutokoro.tumblr.com/>

02

ベーカリー
&
カフェ

くもい

絵本をイメージした料理がメニューに登場することも!

住宅街にぽっかり
浮かぶ雲のように青
と白を基調にした外
観が可愛らしいお
店。店内には書店勤
務経験のあるオー
ナー石井さんが選ん
だ絵本が棚に並び、
絵本を読みながら
ゆったりと焼き立て
パンを待つのが癒し
のひと時に。お子様
ももちろんですが大
人が読んでも面白い
名作ぞろいです。



CAFE



▲ハンバーグサンドセッ
ト。セットで頼める
「木戸口ブレンド」は
毎日飲みたくなる飽き
ない美味しさ。



▲焙煎士として
10年以上の経
験を持つ木戸
口さんが選ん
だこだわりの
焙煎機

★店長のおすすめ!

『ふたりのねこ』

ヒグチユウコ
祥伝社

店内で目を引くのは
さまざまな種類のネコの本。
その中でもおすすめは
ヒグチユウコさんのもの



⑫ 中原区今井南町 7-45 ⑬ 10:00~20:00
⑭ 火曜・第二、第四水曜 ⑮ 044-819-5925
⑯ インスタグラム [kidoguchi coffee]



03

木戸口珈琲

[きどぐち コーヒー]

「お店はお客様と一
緒に創っていく」と話
す木戸口さんのお店
は、絵画や本、インテ
リアなどもお客様か
らのものが多く置か
れています。お店の一
角にある小さな図書
館もお客様が始めた
ものだそう。家に持ち
帰って読むことができ
るのが嬉しい。訪れ
た人が思い思いに楽
しめる、自家焙煎珈琲
店がここにあります。

SWEET



▲秋限定の「モン
ブランパフェ」
は昨年の一番人
気! 中には甘
酸っぱいスモ
入り!



▲クレープは具材の
カスタマイズが自
由自在。

好きをつめこんだ駅前のホットステーション

Book & Cafe stand
Shinjo Gekijo

[ブック アンド カフェ スタンド シンジョー ゲキョー]

「好きなものに触れる
時間を大切にしてい
たい」と壁一面にはスタ
ツフや地元客の「推し本」が
ずらり。イエローを基調
にした明るい店内で、本
とともに味わいたいのが
米粉のクレープ。優しい
甘みにもっちり食感の生
地が評判で、生地だけ大
量購入するファンも。甘
いブレイクと、心地よい
談笑時間を楽しんで。



① 中原区上新城2-9-1 セシーズイシイ11
② 11:00~20:00 ③ 月曜日
④ 044-863-8552 ⑤ インスタグラム [shinjo_gekijo]



カフェで
“新たな本”と
出会う



やっぱり「食欲の秋」も楽しみたい! という
あなたにピッタリな、読書も食事と一緒に楽し
むことができるカフェ。
普段自分では手に取らない本との出会いが
あるかもしれません。お気に入りのお店を見つ
けて読書の秋を満喫してみてください。



▲店長の森さん

地域の方に
育ててもらってます

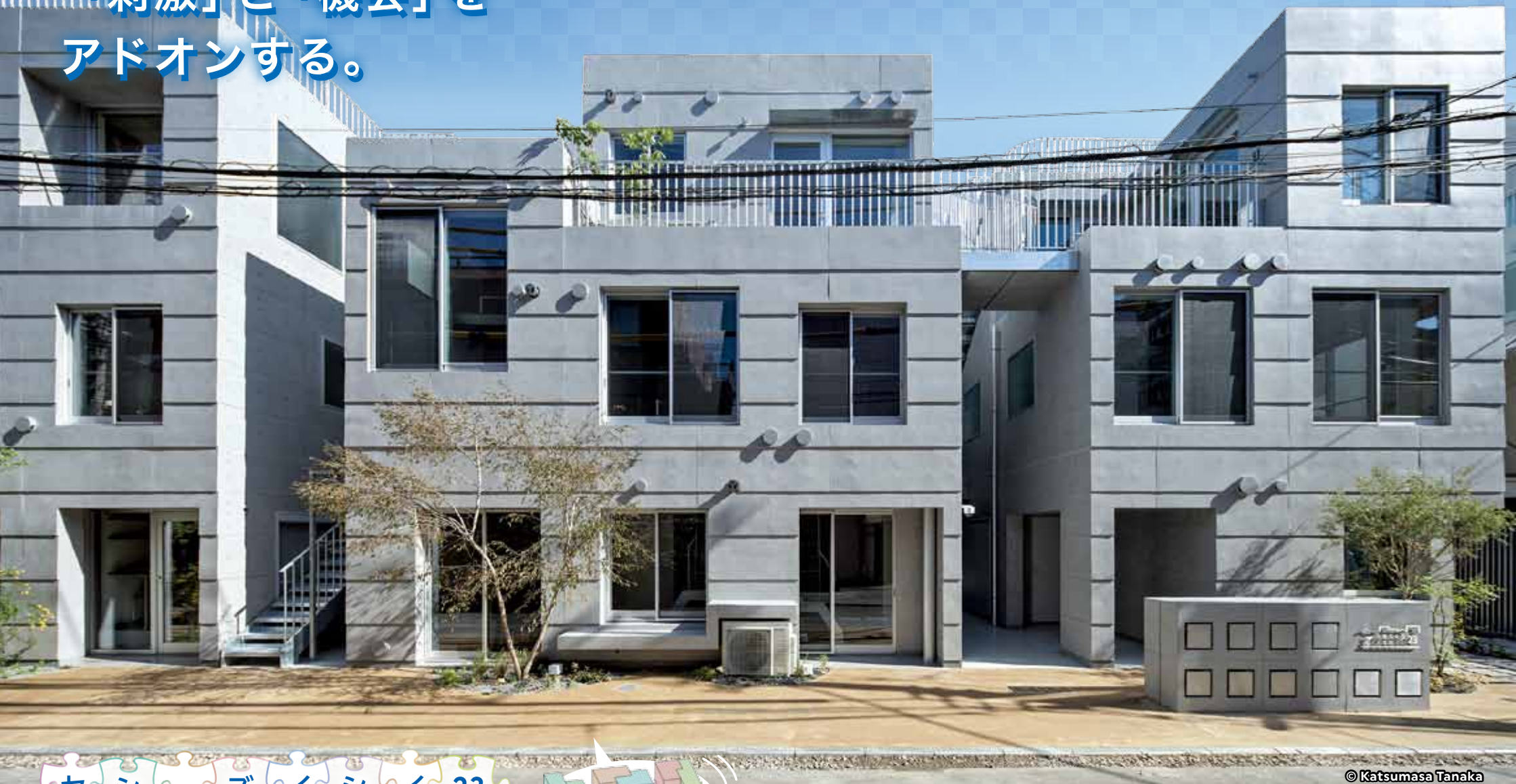
★店長のおすすめ!

『真昼のボルボロン』

糸井のぞ 講談社
カバーデザインや作中の描
写が素晴らしく、父と子が
程よい距離間だからこそ、
人のやさしさを感じられる
作品。3巻完結なので来店時
にサクッと読めるところも
おすすめ、とのこと



あなたの生活に
「刺激」と「機会」を
アドオンする。



セシーズイシイ 23

(2023年5月 竣工)



パズルのように部屋が組み合わせられた賃貸住宅。

隣接するカフェやコワーキングスペース等と連携し、住まい手の新たな挑戦を応援。

物件の
詳細は
こちら



建築・リニューアルのお問合せは

ジェクト株企画営業部

☎044-755-2525

©Katsumasa Tanaka

升かね

伝統的和食を気軽に美味しく、

五代目が引き継ぐ 技と志

季節の一品を是非味わって！



1:店主の小林英俊さん 2:ここぞという時に食べたいウナギは国産にこだわり 3:天ぷら定食(上)。量と組み合わせが豊富な定食メニュー

秘 伝のタレでふくら焼き上げたウナギ、ピ
ンと美しく伸びたエビの天ぷら。美しく味
わい深い和食を気軽に楽しんでもらおうと奮闘
する食事処が新丸子にあります。

江戸末期に創業し150年以上続く老舗「升か
ね」は、現在5代目の小林英俊さんがその味と技
を受け継いでいます。中学生の頃からお店に立ち
父や祖父には魚の仕入れや見方を、職人さん達に
は和食の技法を教わりました。「長男だから当た
り前のようにお店を手伝っていたし、それが嫌で
はなかったから今まで続けてこられた」と小林さ
んは言います。

市場に並ぶ食材を見て「ああ、この時期になっ
たんだな」と、旬を感じるのも小林さんの楽しみ
の一つ。国産や天然物の魚を仕入れ、天ぷらに使
うエビや、刺身のツマの下ごしらえは、機械や既
製品を用いず手作業にこだわります。ひと手間を
惜しまないのは、「それがお客様には伝わる」と感
じているから。丹念に作られた料理を求め、酒と
肴を嗜む常連の方や、健康的な定食メニューを求
める若い女性客、さらには3世代にわたり利用す
るお客さんもいます。

多くの舌を喜ばせる小林さん。「奇をてらわす、
当たり前のことを当たり前にやっているだけだ
よ」と飾らない言葉に感じる、職人の心意気。ふと
おいしい食事がしたくなったときにちょうどい
い塩梅の、貴重なお店なのです。



和食 升かね

ところ 中原区新丸子東1-786
TEL 044-411-3569
営業時間 11:30~13:30
17:00~21:30 (L.O. 21:00)
定休日 火曜日・第2水曜日



ジェクトにおまかせ

築30年超えの「独身寮」を

「賃貸マンション・テナント」へ



after

UNIFLAT
アンフラット

建て替えか、改修か。
悩んだ時は、どちらにも対応できる
ジェクトまでご相談を。

【改修前建物概要】

用途：独身寮
室数：1R 32室
共同設備：風呂・トイレ・食堂 (1階)

【改修後建物概要】

用途：店舗兼共同住宅
室数：2LDK2室・1LDK8室・
1DK1室/店舗1室 (1階)

温かみのある木と無機質なコンクリートが
調和する開放的な室内



1階のテナントも要チェック！



ジョージのおやつ
shinjo stand

2023年8月12日(土)

OPEN!

詳細はInstagramへ





▲山を削る大改修をしたので、今は当時の面影があまり残っていない

江

江戸時代、千年の蟻山坂は、道幅が狭く、中原街道の中で最も急な坂で難所の一つでした。

当時は丸子・小杉をはじめ、下小田中・千年・野川・馬絹一帯の農家は肥料となる下肥（しもこえ＝人間の糞尿）を獲得するために江戸の中心部の芝、愛宕下あたりまで出かけていました。江戸方面から集めてきた下肥を大八車に乗せ、坂道を登るわけです。当時は舗装もしていないので、道路に下肥をこぼしながら、蟻が行列するように登っていったのでしょう。家族が坂の下まで迎えに行くか、仲間同士で押し上げていました。中原街道を「こやし街道」といった意味が良くわかります。

昭和に入ると次第に大八車から牛車に変わり、下肥を汲み取りに回る家も増加していきました。農作物は天候と肥料が大事な要件なので、良い下肥を大量に獲得するために農民たちは必死だったのは言うまでもないでしょう。このような東京方面からの下肥運びは、戦後（昭和20年終戦）まで続きました。また、第二次世界大戦中に登場した木炭バスは、蟻山坂を登り切れず、乗客を坂上まで歩かせることもしばしばあったそうです。

昭和24年に勤労奉仕の人たち6000人が山を削って切通しました。いまは「蟻山坂改修記念碑」が残ります。



3時の おやつ

～コンフラン・サント・ノリーヌ～
Confians-Sainte-Honorine



(左から)
カヌレ(¥300)
焦がしバターのフィナンシェ(¥220)
バスクチーズケーキ(¥2,800)

外 側はカリッと香ばしく、中はバターの香りとともにしっとりとした食感。他の焼き菓子もさることながら、コンフラン・サント・ノリーヌの焦がしバターのフィナンシェはまさに「格別」。この食感が楽しめるのは焼き立てならでは。

おいしさの秘訣は、乳化剤やショートニングなどは使わず、シンプルで上質な素材を使い、ちょうどよい焼き加減を見極めること。これはごまかしが利かない難しさがあります。30年以上お菓子を作り続けている店主の中島さん。まさに職人の成せる技です。

そして、もう一つの看板商品は「バスクチーズケーキ」。素材一つひとつにこだわり、

小麦、クリームチーズ、生クリーム、バターはいずれも北海道産のものを使用しています。

フランスで修行をしていたお店のレシピを日本人好みにアレンジした甘さ控えめなチーズケーキは、濃厚で滑らかなだけでなく、焦がすことで旨みや香りをまとい、時間が経つほどに味にコクがでてきます。

素材本来の風味や味わいをシンプルに楽しめる焼き菓子をお届けしたい、焼き菓子が一番おいしい出来立てをお届けしたいという思いから、一人で一つひとつ丁寧にくりあげていくので、個数も営業日も限られてしまい申し訳ないと話す中島さんですが、このおいしさを味わえるなら納得です。



コンフラン・サント・ノリーヌ Confians-Sainte-Honorine

- ① 中原区下小田中2-8-1-101
- ② 044-982-1197
- ③ AM11:00～ ※なくなり次第終了
- ④ 月・火・水曜日 ※不定休あり
- ⑤ <https://confians-s-h.com/>



学童クラブ AYUMI 武蔵中原

2024年度 入会説明会随時受付中



【対象学区】
大戸小
新城小



自主性を育む
プログラム



まなぶ×あそぶ
放課後探検



お問い合わせは AYUMI ホームページへ >>>

学童クラブ AYUMI

中原工房横にできたくつろぎの場



工房
カフェ

♪ 賃貸でも楽器が弾ける ♪

サウンドステージ 1st
グッドデザイン賞 受賞

(平野智司計画工房設計、ジェクト施工・所有)

JECTO

ひと、まち NAKAHARA (Take Free)

2023年9月発行

※NAKAHARA (なかはら) は、中原区とその周辺を含みます。

発行: ジェクト株式会社

<https://www.jecto.co.jp>

〒211-0053 神奈川県川崎市中原区上小田中 6 丁目20番 2 号

編集: 「ひと、まち NAKAHARA」編集室

お問い合わせ: ☎044-755-2525 (代表)



かわさき SDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を推進しています。

